

美術科（3 学年）

週時間数 1 時間

1 学習の手引き

使用教材	・「 構想画 」【水彩】 ・「 卒業制作・オルゴール箱 」【工芸】 ・プリント学習（美術的発想力）	持ち物	・ 連絡した物は絶対忘れないこと。 （絵の具セット、クロッキー帳、教科書は学校保管）
学習の進め方	学 校 ・持ち物などしっかり準備をして、授業に臨みましょう。 ・説明や注意点を良く聞いて、制作に生かしていきましょう。 ・制作には、「 発想力 」「 集中力 」「 こだわり 」「 感性 」を発揮していきましょう。 ・後片付けまで、きちんと行い、忘れ物などないようにしましょう。	家 庭 ・前日までに、持ち物の用意を確認して、授業の準備をしっかり行いましょう。 ・長期休みなどを利用して、次の学期の2時間で完成できる所まで進めておきましょう。	

2 学習の内容

学期	月	題材（学習する時間）	学習内容	備考（評価のもの）
一学期	4月	・「 <u>構想画</u> 」 【水彩】 （10時間）	・構想画のアイデアスケッチ。 ・本番の紙（マーメイド紙）に下絵。 ・着彩練習プリント ・水彩で着彩。 （構成は複雑に、色は豊かに細かい変化で、明暗を付けて立体的に表現）	・図鑑などの用意 ・アイデアスケッチ ・下絵 ・練習プリント ・着彩の技能 ・途中作品
	5月			
	6月			
	7月			
		＜夏休み＞ ※2時間あれば完成できる所まで家で進めておく。（構想画）		
二学期	9月	・「 <u>構想画</u> 」 →完成（2時間） →展示準備（1時間）	・構想画の完成。 ・展示準備、提出。 ・こども県展や総合展などに出品。 ・鑑賞。 ・市総合教育展へ出品	・水彩画完成作品 ・提出期限厳守 ・県展などの結果
	10月			
	11月	・「 <u>卒業制作・オルゴール箱</u> 」 【工芸】（9時間）	・アイデアスケッチ。 ・[彫刻] or [ポスターカラー] を選択。 ・作業。	・アイデアスケッチ ・表現技能 ・途中作品
	12月			
	1月	＜冬休み＞ ※2時間あれば完成できる程度まで家で進めておく。（オルゴール箱）		
三学期	2月	・「 <u>オルゴール箱</u> 」 →完成（1～2時間） →ニス、仕上げ（2時間）	・オルゴール箱の仕上げ。 ・ニス塗り→提出→評価。	・完成作品 ・提出期限厳守
	(3月)	・プリント学習（2時間） ・まとめ	・プリント学習。（発想力・鑑賞）	・プリント採点

3 評価の観点と内容・方法

観 点	内 容	主に評価するもの
知識・技能	・制作の注意をよく聞き、意欲的な制作ができる。 ・美術の基礎的能力を身につけ、表現意図に合う多様な表現方法を創意工夫し、美しく、根気強く表すことができる。	・デッサン力 ・技法の活用 ・完成作品の表現力
思考・判断 ・表現	・感性や想像力を働かせ、良さや美しさを感じ取ることができる。 ・用途や機能を考え、豊かに発想し、構想する能力を身につける。 ・形や色の構成などを考え、自分らしく心豊かな表現の構想をする。	・アイデアスケッチ ・個性的な発想力 ・表現の工夫
主体的に学習に取り組む態度	・粘り強く表現を工夫し、今までの学習を生かして試行錯誤して、自らの学習を調整しながら、作品制作に向けて自主的に取り組んでいる。 （チャイム着席、用具の準備・片付け、提出物期限を守る、等を含む）	・授業への取り組む姿勢 ・用具の準備や提出期限 ・作品技術の向上